

豊松小だより

～ひとりになれる ひとつになれる～

神石高原町立豊松小学校

令和2年 6月12日 No.3



学校再開 子どもたちに寄り添いながら…

梅雨に入り、アジサイが雨に打たれて日一日と色鮮やかになってきました。6月1日によろやく学校が再開し、毎日全員が元気に登校しています。再開後の2週間は、子どもたちが安心して「いつもと変わらない学校生活」に戻れるように、子どもたちの状況に合わせたペースで日課や学習を進めています。

新型コロナウイルス感染症は全国的には収束に向かってはいますが、第2波がやってきている地域もあり、予断は許されません。子どもたちに「感染症」に対する正しい知識と対応を身につけさせ、自分は何をしたらよいか考えることができるように指導し、保護者・地域・神石高原町教育委員会・関係機関と連携をしながら感染症対策を行って参ります。

新型コロナウイルス感染症対策に向けた保健指導を行いました。

このウイルスが**こわい**わけ

- ① みえないから、うつる
- ② なおらないことがある

みんなの大切な人をまもろう！

コロナウイルスたいさく
みんなでがんばろう

くっつきすぎない
マスクをつける

手をあらう

- ① 外から教室に入るとき
- ② せき・くしゃみ・はなをかんだとき
- ③ 給食の前と後
- ④ そうじの後
- ⑤ トイレの後
- ⑥ みんなで使うものをさわったとき



もう一つ「できること」

さべつ・いじめ
をしないこと

コロナウイルスの怖さは、目に見えないし、感染していても症状がなく人に移す**かもしれない**、治らないことがある**かもしれない**ということです。神石高原町は大丈夫**だろう**と考えるのではなく、人に移す**かもしれない**と考えることが大切だそうです。自分を守るため、大切な人を守るため、家族や友だちに**拡げない**ようにするためには、

3密を避ける。マスクを着用する。ていねいに手を洗う。

もう一つの怖さは、病気そのものだけでなく、病気が不安や恐れを呼んで、感染してウイルスと戦っている人や感染した人や治療している人を遠ざけてしまう、不安な気持ちが偏見や差別を生んでいるということだそうです。この**負の連鎖**を断ち切るために、

困っている人を差別したり偏った見方をしたりしない。

感染症に対する正しい情報を知り、今、自分が何をしたらよいかをしっかりと考えて、安心して楽しい生活をみんなでつくっていきましょう。

子どもたちにこれからがんばりたいことを聞いてみると、

- 運動や体育のような体を動かすことをがんばりたい。
- はやね・はやおき・あさごはんをがんばる。
- 手洗いを毎日続け、テキパキと動く。
- コロナに負けず元気に勉強をがんばりたい。
- 最後の1年だから、勉強などをがんばりたい。

5月に予定していた運動会は、9月19日(土)にミニ運動会として開催する予定です。

と前向きに考え、張り切っています。一方で、「行事はどうなるのか?」と、不安もあるようです。状況を的確に把握しながら、時期を変更するなどして対応していきます。

子どもたちの学校生活の様子から



登校したら、手洗い→消毒→健康観察→教室へ行きます。



授業中は、できるだけ隣の席との間隔を広くとります。



給食も、席を離し、前を向いて、会話はせずに食べます。



下校の挨拶も、隣の人との間隔を開けて…「さようなら。」



総商さとうさんから、消毒薬をいただきました。大切にに使わせていただきます。



7月の行事予定

- 1日(水) 尿検査
- 2日(木) ブレンドン先生お別れ会
- 7日(火) 授業参観・全体会・学級懇談・PTA 事業部会
- 9日(木) 豊サポ ← お待ちしています。よろしく願いたします。
- 10日(金) 読み語り(ポ)
- 14日(火) 尿検査予備日 通学バス運行委員会
- 15日(水) 集金日
- 16日(木) 歯科検診
- 21日(火) 盆踊り練習

8月の行事予定

- 6日(木) 平和学習・1学期終業式
- 7日(金) 個人懇談(午後)
- *夏休み 8月7日(金)~8月18日(火)
- 19日(水) 2学期始業式
- 22日(土) PTA 環境整備作業



早帰り(14:55)は、毎週水曜日・木曜日

セクハラ・体罰・いじめ相談窓口は、教頭・養護教諭まで 豊松小学校84-2011

各たよりや子どもたちの活動の様子は、豊松小学校ホームページでも紹介しています。そちらも、ご覧ください。 アドレス：www.jinsekigun.jp/school/toyosho/

